

## 統計研究会議（第3回） 議事概要

1 日 時 令和8年3月24日（火） 16:00～18:00

2 場 所 総務省第2庁舎6階 特別会議室

### 3 出席者

滋賀大学データサイエンス・AI イノベーション 研究推進センター特任教授	會田 雅人
明治大学政治経済学部教授	加藤 久和
早稲田大学政治経済学術院教授	西郷 浩
法政大学経済学部教授	菅 幹雄
情報・システム研究機構データサイエンス 共同利用基盤施設副施設長	椿 広計
中央大学経済学部教授	伊藤 伸介
千葉大学客員教授	鈴木 督久
立正大学データサイエンス学部教授	高部 勲
慶應義塾大学名誉教授	津谷 典子
総務省デジタル統括アドバイザー	細川 努
大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 統計数理研究所教授	南 和宏
大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 統計数理研究所長	山下 智志

統計局統計高度利用特別研究官、統計局総務課長、統計局消費統計課長、統計委員会担当室次長、統計研究研修所長、統計研究研修所研究部長、(独)統計センター統計技術提供部長 ほか

### 4 議 題

- (1) 各研究プロジェクトの報告
- (2) その他

## 5 議事概要

### 各研究プロジェクトの報告

各プロジェクトの担当から、以下の資料について報告し、意見交換を行った。

- 経済センサスと法人土地・建物調査を用いた管理・補助的経済活動事業所の再分類
- 年次フレームを活用した中間年経済構造統計（フレーム集計）について

会議の終わりに、椿客員統括教授より、「今日、報告された各プロジェクトの内容から、統計の精度向上、生成AI活用、データ利用促進、人材育成など、今後の統計の在り方について重要な示唆を得た。」との発言があった。

以上